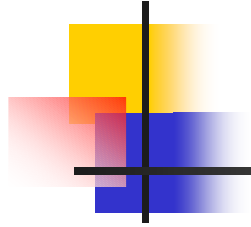




平成17年3月期
決算説明資料

平成17年12月
株式会社学究社



平成17年3月期 決算概要



平成17年3月期の総括

今期の業績に関しましては、年度当初から積極的な営業を展開し、個別指導部門は昨年同様に順調に生徒数を伸ばしましたが、小中大学部門の生徒数減少により、生徒数および売上は前年を下回る結果となりました。

新規校舎展開につきましては、国内では大学受験専門校舎を1校、小中学部難関受験校舎を2校、小中学部集団校舎1校、個別指導校舎を3校、海外では2校新規開校いたしました。その多くが新学期開校校舎の影響のため、当期の売上に大きな貢献をもたらすにはいたりませんでした。

経費につきましては、効率的な経営を目標に、人件費、支払家賃、通信費等の経費全般の圧縮を図りました結果、経費の大幅な削減にいたり、経常利益は増加いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上は3,942百万円と前期比6.0%の減収となりましたが、経費等の合理化を図り、経常利益は77百万円(前期は70百万円)と増益となりました。しかしながら賃貸用不動産評価損、固定資産除却損、繰延税金資産の取崩しなどを計上した結果、当期純損失は309百万円(前期純損失304百万円)となりました。

平成17年3月期 損益計算書

(単位:千円)

	今期	前期	増減率	備考
売上高	3,942,725	4,194,123	-6.0%	
営業費用	3,270,688	3,479,625	-6.0%	
営業総利益	672,037	714,498	-5.9%	
販売費及び一般管理費	627,230	660,843	-5.1%	
営業利益	44,807	53,655	-16.5%	
営業外収益	39,163	26,759	46.4%	
営業外費用	6,506	9,543	-31.8%	
経常利益	77,464	70,872	9.3%	
特別利益	76,857	22,852	236.3%	
特別損失	331,041	378,167	-12.5%	
税金等調整前当期純利益及び損失()	176,719	284,442	37.9%	
法人税・住民税	129,464	16,961	663.3%	
少数株主利益及び損失()	3,074	3,018	1.9%	
当期純利益及び純損失()	309,259	304,422	-1.6%	

増減率は、いずれか一方でもマイナス又は1,000%を超える場合(-)表示になります。

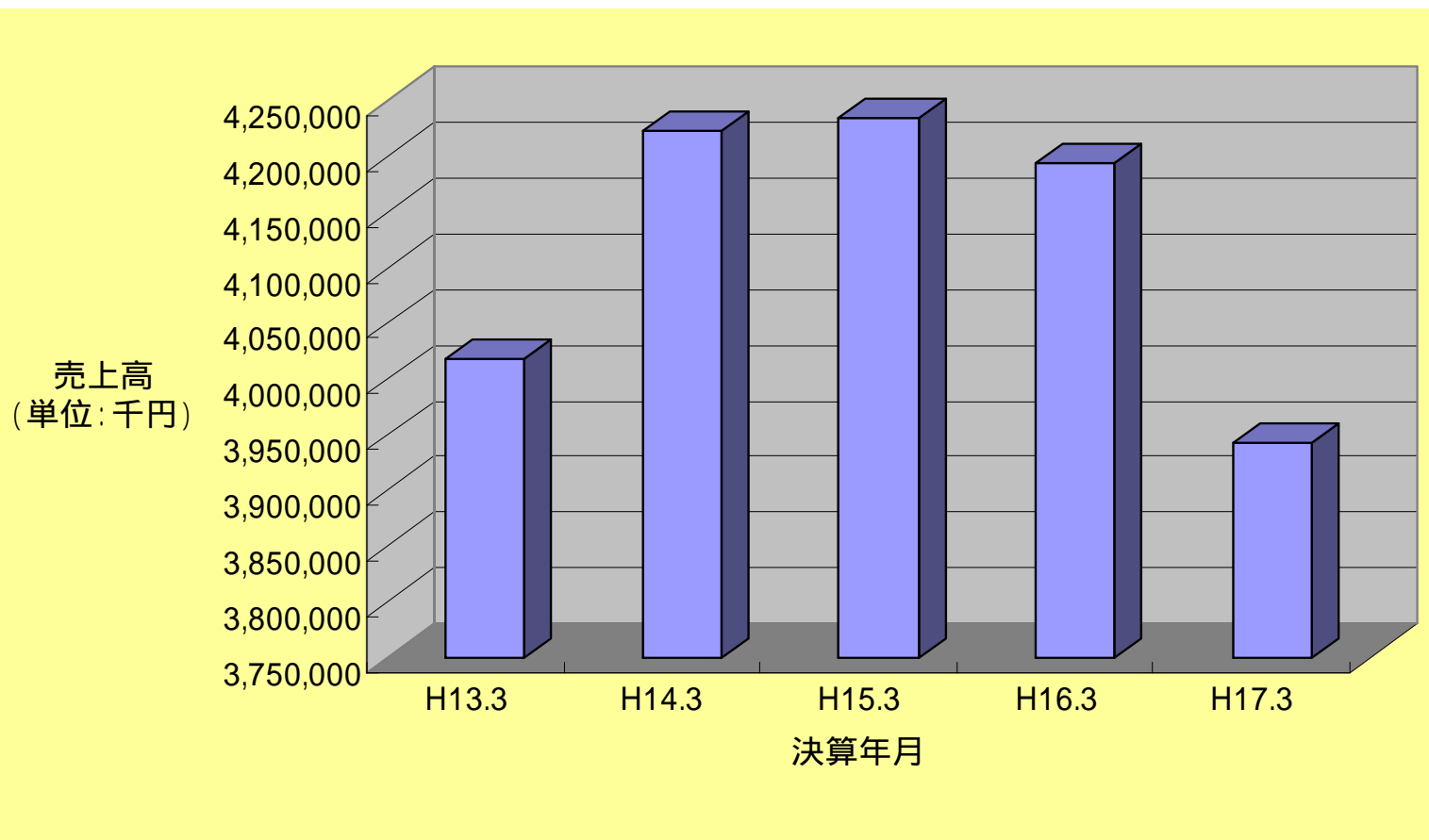


平成17年3月期 貸借対照表

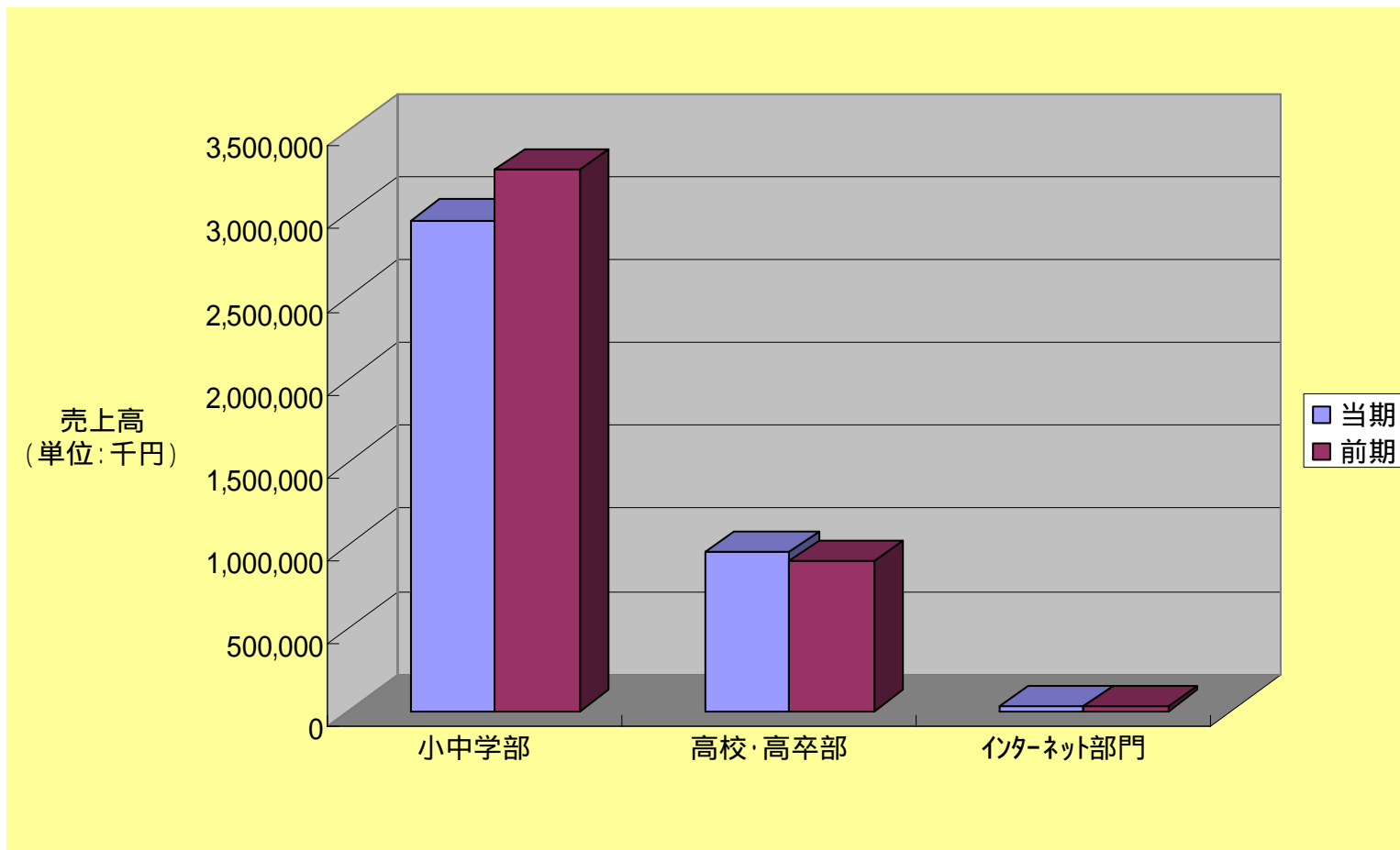
(単位:千円)

	今期	前期	増減	備考
流動資産	590,633	560,810	29,823	
固定資産(有形固定資産)	1,421,340	1,989,931	568,591	
(無形固定資産)	40,263	42,425	2,162	
(投資その他の資産)	457,497	545,689	88,192	
繰越資産	0	7,800	7,800	
流動負債	509,047	677,081	168,034	
固定負債	131,853	287,812	155,959	
少数株主持分	16,897	13,822	3,075	
資本金	1,806,680	1,806,680	0	
資本剰余金	655,529	655,529	0	
利益剰余金	388,395	79,135	309,260	
為替換算調整勘定	74,614	68,517	6,097	
自己株式	147,262	146,615	647	

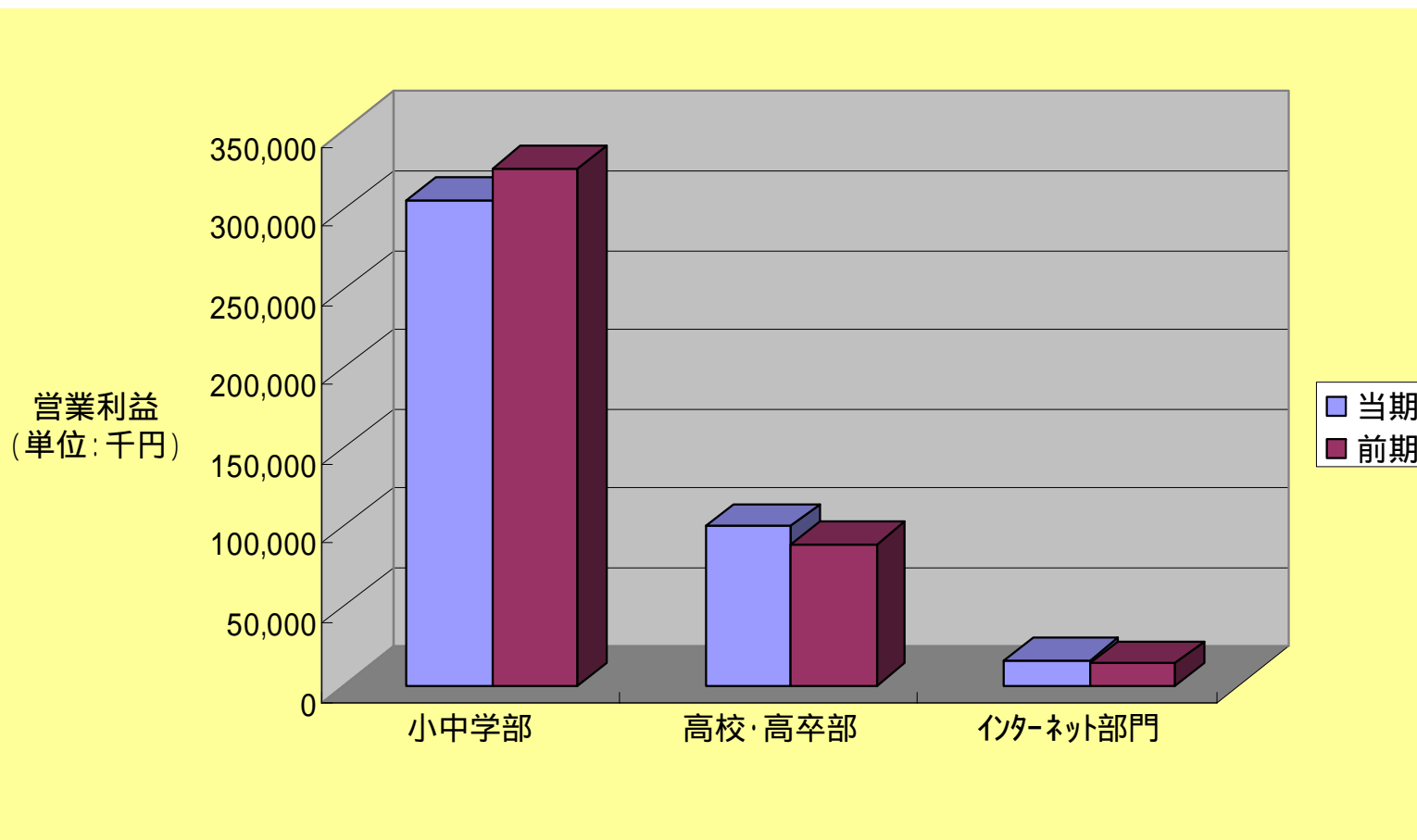
売上の推移

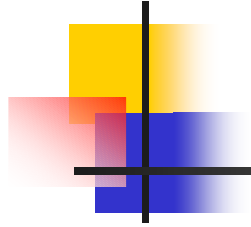


セグメント別分析(売上高)



セグメント別分析(営業利益)





平成18年3月期 業績予想



平成18年3月期の業績予想

(単位:百万円)

	今期	来期(予)	増減額	増減率	備考
売上高	3,942	4,300	358	9.1%	
経常利益	77	210	133	172.7%	
当期純利益及び純損失()	309	185	494	-	

(注1) 上記の業績予想は平成17年11月22日(中間決算短信発表日)現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

(注2) 増減率は、いずれか一方でもマイナス又は1,000%を超える場合(-)表示になります。